

## 2025年度 茅ヶ崎中央病院における看護職員等の負担軽減及び処遇改善計画

### 目標

茅ヶ崎中央病院の理念に基づき、協働して患者が安心して安全な医療を受けられるように看護師・看護補助者の業務を検討し改善することを目的とする

項目	現状	2025年目標	取り組み	達成度	達成状況・今後の課題
業務分担	看護職の医師への指示変更を依頼する等 医師を探す時間を費やしている	医師への指示依頼時間の短縮	診療看護師2名が医師指示変更を担う		
	看護職から介護職への業務指示が曖昧	・看護職・介護職の業務移行 ・看護職員への看護補助者の 役割の理解	・看護師から介護職への業務指示書作成し明確な 役割分担 ・看護職員へ看護補助者の役割・業務について 毎月研修		
	1部署の急性期に退院支援看護師が活動し 退院支援遅延	スムーズな退院支援	退院支援看護師の配置・運用 (各病棟に退院支援担当看護師を配置)		
超過勤務削減	緊急以外の医師指示受けが要因で超過勤務 が発生している	終了時間を定め超過勤務削減	医師会にて緊急以外の医師指示オーダー終了時間を 依頼		
人員配置状況	増床に伴い施設基準における看護体制で 業務量のアンバランスが生じている。	業務量に応じた応援体制の実施  短時間勤務者の雇用	看護ケア処置や環境整備などの支援。  短時間勤務者など雇用範囲を広げて募集活動		
マニュアル	マニュアルは各担当委員会で計画的に見 直しを実施し、整備。設置場所において も各部署統一している。	実践において活用しやすい内容 を目指しマニュアルの整備継続	院内委員会、看護部委員会において各マニュアルの 見直し、変更内容の差し替え、情報共有を実施		
教育計画	院内研修会や看護部教育計画に沿って医 療安全、接遇、倫理、看護技術、看護専 門領域研修などを看護職員に実施	教育計画の実施、医療安全・倫 理研修の充実（医療安全管理 研修終了者の活用）	看護部教育活動においては看護部教育委員会が中心 に研修・企画運営、実施		
産休・育休制度	産休7名・育休者7名、 (復職予定者4名)	制度の継続、子育て看護職員へ の働きやすい職場づくり	離職防止対策として育休後は100%復職に繋がるよ うに制度の活用を推進		
業務内容の把握	新入職者・途中入職者が業務改善の把握 できていない	課業表（全職員）年2回実施 職務配分表から業務改善計画・ 実施	・職務配分表を分析、業務改善計画書を作成し 業務改善活動を実施 ・年度末に評価し業務改善報告		
取り組みの職員 への周知	処遇改善の取り組みについて全職員自身 認識していない	処遇改善の取り組みを各部署・ 施設内に掲示	随時、処遇改善の取り組み経過を委員会、会議で報 告		